

令和2年度 音楽科 年間学習指導計画及び評価方法 第3学年

題名	時数	題材のねらい	具体的な活動目標	教材化の例 (●…鑑賞教材 ◎…器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
オリエンテーション	1	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の音楽の授業について知る。 ・拍手によるリズム回しで、コミュニケーションを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に対する心構えをし、見通しを持つ ・声を発せずに音でコミュニケーションしよう 		観察
日本とヨーロッパの伝統文化に親しもう	3	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統音楽の魅力を味わい、我が国の音楽で親しむ心育てる。 ・歌舞伎を鑑賞し、静と動、日本固有の表現方法を感じ取る。 ・ヨーロッパの総合芸術の魅力を知り、それぞれの表現方法の違いを味わう 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統音楽「歌舞伎」について理解し、親しもう ・日本の文化特有の表現方法を味わう ・表現方法の違いを味わう 	<ul style="list-style-type: none"> ●歌舞伎「鯉魚長」 ●オペラ「アイーダ」 	ワークシート 定期テスト
リズム・パターンで曲を作ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・読譜の仕方を理解し、リズム打ちによる創作活動で自分たちの音楽を作らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> リズム・パターンを覚え、読譜を理解しよう理解しよう リズムの重なりを面白さ味わう 	<ul style="list-style-type: none"> ●クラッピング・ミュージック 自分たちの創作 	実技観察 実技テスト 定期テスト
箏の響きを味わおう ○1学期期末考査	3 1	<ul style="list-style-type: none"> ・箏の鑑賞を通して、箏の音色・余韻、日本の音階(平調子)の生み出す情緒を味わう。 ・箏の基礎的な奏法を身につけ、その音色や余韻、楽曲の魅力を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 箏の魅力を探ろう 箏の基礎的な奏法をマスターし、しっかりとした音の響きを味わおう 	<ul style="list-style-type: none"> ●さくら変奏曲 ◎花筏 2重奏 	ワークシート 実技観察 実技テスト 定期テスト
日本歌曲の美しさ	3	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の美しさを感じながら、日本の歌曲を愛する心育てる。 ・歌詞の内容と調子・リズムとの関係を感じ取り、表現を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌詞の美しさを感じながら歌おう 歌詞を生かした音楽表現を考え、工夫しよう 	花	実技テスト ワークシート 定期テスト
総合芸術の楽しみ ○2学期期末考査	3 1	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術が一体となった表現の豊かさを味わい、その中の音楽の役割について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合芸術の中の音楽の役割を考えよう 	<ul style="list-style-type: none"> ●バレエ「白鳥の湖」 ●ミュージカル「CATS」 ●ブラスト 等 	ワークシート 定期テスト
合唱の豊かな響き 《合唱》 ○学年末考査	9 1	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱の名曲を聴き、表現の工夫の仕方を感知取り、生徒の活動に目標を持たせる。 ・音楽を形づくっている要素を知識し、それらの働きが生み出す曲想と歌詞の内容を生かして表現を工夫する。 ・音楽祭に向けて、いろいろな合唱曲に取り組み、表現と合唱を愛する心育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 合唱の名曲を聴き、その魅力を味わおう 旋律の重なり方、ハーモニー、強弱の生み出す曲想と歌詞との関わりを味わって合唱表現を工夫しよう 皆で意見を出し合い、合唱表現の工夫を楽しもう 	証 花笑 等 ●いろいろな合唱曲	実技観察 ワークシート 実技テスト 定期テスト等
合唱の喜び 《卒業式》	8	<ul style="list-style-type: none"> ・声部の役割を生かし、全体の響きに調音させて合唱する能力を育てる。 ・合唱曲に取り組み、表現と合唱を愛する心育てる。 ・指揮を通して表現の工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 音の重なり方を感じ取り、調音のとれた合唱を創り上げよう 音楽を形づくっている要素を生かした表現を工夫し、主体的に豊かな合唱を創り上げよう 音を発せずに音楽を身体で表現しよう 	虹 等	実技観察 ワークシート
	35				

